

18 年度末の全国下水道整備状況



The Knights

国土交通省は、平成 18 年度末時点での全国の下水道整備状況をまとめ、平成 19 年 8 月 23 日付けで発表しました。

18 年度末の全国の下水処理整備地区の人口は約 8,961 万人。処理人口でみた普及率(下水道処理人口普及率)は 70.5%となり、17 年度末の 69.3%より 1.2%増加しました。

ただし都市規模別の下水道処理人口普及率を見ると、人口 100 万人以上の都市、県庁所在地都市の普及率がそれぞれ 98.4%、89.2%と高率である一方で、人口 5 万人未満の市町村に限った下水道普及率は 41.2%で町村に限った下水道処理人口普及率も 41.9%と極端に低く、大都市と中小市町村の間にあいかわらず、大きな格差が存在していることが報告されています。

なお都道府県別で最も普及率が高かったのは東京都の 98.7%、最も低かったのが徳島県の 11.9%でした。埼玉県は普及率 73.5%、10 位、さいたま市は、82.4%(政令指定都市は順位無し)となりました。

当社では排水分析に長年の実績がございます。下水道排水など排水分析の際はぜひ一度、当社にご相談ください。

資料 2007 年 8 月 23 日付 EIC ネット
国土交通省ホームページ

水質分析箇所 江上泰邦